

第17回JDA秋季ディベート大会 判定用紙

日付: 2014年11月9日

試合会場

決勝
セ-401

肯定側:

debate

否定側:

タイプ1=パクト

判定理由・コメント

M ④α=-21はあり。
 エラーはゼロではない。
 但し、その意思でかいつて不可能か? フォイ。(和月なαで、^{negがゼロだと}できらぬものがある。
~~そのαを...~~ 其中p200の中に入るも一定しているかも。

DM1. 固有性の評価面では非論理的に扱われました。一方、固有性なしではないと争ってしま
~~TAはマダカとやら~~ (尊厳死をしない中では、一定してはかまじい中ではかまじい)
 家族、医師の圧力モーション (プランを野放しに) αで
 DAは一定は
 DM2. TAはマダカとやらは、根本に付き合っていないもの、取りあらず。
 医師の心、このコストは及ぼして、~~neg~~ 逆せは、
 作業が二つはロジックはゼロではない。
 それぞれ作業が二つはロジックはゼロではない。
 DM2は、全体的にはかまじい。α、
 二つはロジックは及ぼして、
 ④

尊厳死αキ0の放置は「DAサイド」の「α」に「キ」は「α」の「理」が「難」。

結局、価値比較の部分で、^{一定}DA残っている部分を評価してNegはValueした。

この試合における勝者は: Neg

ベストディベーターは: 石崎 じん

審査員署名: _____

第17回JDA秋季ディベート大会 判定用紙

日付: 2014年11月9日

試合会場

決勝
セ-401

肯定側:

Debate

否定側:

ディープインパクト

判定理由・コメント

① Mはほとんど残っていない → /NCで述べた合法化のせいで医療...のカードが弱子から。Eはストーリーとしては否定しきれない

② D1 → お金がなくても延命した人もいまだ負担に思っている圧力かけ人の子。現状との差、これだけある?

③ D2 → ルーティンみたいにならざる人はずっといないと思うけど。かわいそう。とか 選択権が結果的にプレッシャーにならざるを否定しきれない。

④ 何のどのくらい(それが中絶死を選ばざるほど)不明なMは不本意に殺す方が楽いかな。⇒ Neg

- 反駁パートでのスピーチが全体的に雑だった。もう少し早いうちから場合分けしてほしかった。
- /NR?で読まれたカード(延命治療硬直化)の話は Affがむしろ延命治療一生懸命とるんだからルーティンにしなさいと、話しても良かったかなと。(どっちかEをけずってEのMで勝つ方がやりやすかったのかな。と)
- ミワロの比較が雑。年数古いの一言だけEと物足りないから。(時が進んで何が変化したのかよく分からず)
- 質疑は全体的に良いと思っただけ。

この試合における勝者は: ディープインパクト

ベストディベーターは: IAR ~~2014~~の 下崎 仁 (EはZARの 慎田 仁)

審査員署名: _____

第17回JDA秋季ディベート大会 判定用紙

日付: 2014年11月9日

試合会場

決勝

セ-401

肯定側:

=Debate

否定側:

ティーブインパクト

判定理由・コメント

ATF : 痛み.
 肉体 ← 一定数sol but 数は不明.
 精神 ← sol 不明.

Force
Neg : 家族 ← 少数ではあるが"あり but. ティンリト正のか.

医者 ← 海外の例と
 フランスの合致するのり.
 どちらも正か否し.

この試合における勝者は: =Debate

ベストディベーターは: 清藤

審査員署名: _____

非要件を全て満たしているため、本人の希望通り、~~希望通り~~ 希望通りの形で
死ねる人は一定数で済んだ。非、安身死という選択肢があるだけで
(安身死とは別にしても) 前向きな人生に向かい、安心して死ねるにこだわると
いう肯定側の主張自体は残る。

$X_{11} > \bar{X}_{11}, \bar{X}_{12}$

\Rightarrow 肯定側